

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)12月14日
所属名：湖東農産普及課
番号：F22008
部門分類：390 6次産業化
発信者名：忠谷

6次産業化先進事例研修会を開催しました

6次産業化を実践する経営体の育成を目的に、12月8日、湖東地域農業センター特産振興部会事業として先進事例研修会を開催しました。直売所に農産加工品を出荷販売する個別経営体や加工組織、関係者など33名の参加がありました。

管内の6次産業化は、直売所を販売拠点とした、個別経営体による農産加工品の製造販売活動が大半です。一部の経営体では新商品開発や販路拡大により売上・所得向上を実現しているものの、このような事例はまだまだ少ないのが現状です。そこで農業センターと連携し、毎年2～3回、6次産業化に関する研修会や事例研修を開催しています。

今回の事例研修では、女性グループによる総菜等の製造販売活動から、法人化、農家レストラン運営と取組を拡大発展されてきた「(企)そまの恋姫サラダ会」を研修先の一つに選定し、これまでの活動経過や現在の活動体制、経営概要、売れ筋商品、今後の課題等について説明を受けました。

また、長浜市にあるスーパー「(株)西川食品 二葉屋」においては、コロナ禍による取扱量減少、経営悪化の打開策として、自社で扱う自慢の果物を原料に商品化された「フルーツサンド」の開発や大ヒットに至った経過等ご紹介いただきました。

既に6次産業化に取り組まれている参加者が大半であったことから、売れ筋商品の特徴や価格設定、開発経過に興味を示される参加者が多く見受けられました。

当課では、今後も引き続き農業センターと連携し、6次産業化の取組発展につながるよう支援していきます。



研修会の様子